

目次

- ・訪問看護ステーションそら開設
- ・口腔ケアセミナー ・医務室より
- ・水彩館フェスタ2018
- ・平成30年度敬老会
- ・水彩写真館 ・ 訪問販売
- ・家族が増えました ・RUN伴2018
- ・HP活用ください ・ 苦情相談窓口

社会福祉法人 絆 明 会
 特別養護老人ホーム 水彩館
 ショートステイサービス 水彩館
 デイサービス 水彩館
 居宅介護支援事業所 水彩館
 訪問看護ステーション 水彩館



早春の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

本年は平成という時代から新たな年号に変わる年です。思い起こせば、私自身昭和に生まれ平成の時を歩み、時代の変化を体験させて頂きました。僅か三十年ほど前には、携帯電話もインターネットの普及もなく、すべて今よりも限りある情報と行動で生活が成り立っておりまして。今では、携帯電話もスマートフォンになり、物品購入や電車にも乗れ、遠く離れていても情報共有ができる時代になりました。大分便利な世の中になり有難い一面、時代のスピードが年々早くなり、もう少しゆっくりでも良いかなと思う時があります。

これからは、ICT・IOT・AI等の技術が更に進歩し、オートメーション化等による人手不足の解消やスムーズな業務効率、外国人就労者の増加など、日本人の生活環境に変化が生じる時代に入りつつあると考えております。私ども社会福祉業界においても、業務上におけるICT・IOTの活用を通じて時代の変化に対応し始めており、当法人でも少しずつではありますが、その準備を行っているところですので。

春の訪れと共に、もう少しで新たな年号と時代になります。皆様におかれましては、益々のご発展と良き新時代を迎えられますようご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 絆明会
 理事長 山崎 隆夫

訪問販売水彩館店

水彩館では定期的に食料品・衣料品の2つのお店に訪問販売の協力をいただいています。

訪問販売「絆」水彩館店

毎月第1土曜日・第3火曜日に開店

お茶菓子やご飯のお供、青果など旬の果物が並べられ、目でも買い物が楽しんでいただけます。



「よしや」水彩館店

年に2回、季節の変わり目に開店

羽織り物から、シャツ、靴下・ハンカチまでトレンドアイテムをお求めやすい価格で提供してくださっています。あつお店長さんの工夫の凝らした販促セットも大人気です。



訪問看護ステーション そら

2019年
1月より開設
いたしました！

2019年1月に当法人内に「訪問看護ステーションそら」を開設しました。

訪問看護ステーションは、介護保険法健康保険法に基づいて住み慣れた地域やご家庭において、寝たきり又はこれに準ずる状態及び継続して療養を受ける高齢者、障害者・児、またはそのご家族に対して、ご利用者の状況に応じて適切な看護を提供し、その人に応じた日常生活、望まれる生き方ができるような在宅療養が送れるように支援する事を目的とします。

また、公的機関、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと連携を図り、質の高いサービスを提供する事を努めます。困ったら「水彩館へ！」をモットーに

当法人、総括と円滑な連携を行い効率的できれいな後方支援を実践していきます！

訪問地域は取手市の他、利根町、龍ヶ崎、守谷市、我孫子市ほか
まずはお気軽にご相談ください！

訪問看護
って何？

家に帰りたいけど
チューブが入って
いて家族だけでは
心配だ…

お任せ下さい！
こんなときこそ
「訪問看護ステーションそら」
の出番です！

寝たきりだけのお家
で看れるかしら？
痰の吸引も不安だわ

家のお風呂にも入
りたいけど、無理
だろうな…



訪問看護の内容

病状の観察

病気や障害の状態、血圧・体温・脈拍などのチェック。



療養上のお世話

身体の清拭、洗髪、入浴介助、栄養指導。排泄などの介助・指導。床ずれ防止の工夫や指導。服薬管理。



医師の指示による医療処置

かかりつけ医の指示に基づく医療処置、各種カテーテルの管理、点滴、注射、吸引。床ずれ予防・処置。リハビリテーション。

ターミナルケア

がん末期や終末期等でも、自宅で過ごせるよう適切なお手伝い。

精神疾患をお持ちの方

病気に対する不安や相談などゆっくりお話しを聞きながらともに解決していきます。お薬の管理も一緒にお手伝いすることもできます。



ご家族への介護支援・相談

介護方法の指導のほか、さまざまなご相談に対応します。在宅介護に関するご家族の困りごとにもご相談ください。



ご利用のご案内

営業日 月～土曜日
営業時間 9:00～17:00
定休日 日曜・祝日・年末年始
*緊急時は別途対応いたします
訪問地域 取手市・利根町・龍ヶ崎市
守谷市・我孫子市 ほか

「そら」の名前の由来の様にスタッフ一人ひとりが『そら』のような広い心を持ち、たくさんの人を笑顔にできるよう支援いたします！



家族が増えました！



事務職員の岡野有晃さん望さん夫婦に長女の未織ちゃんが誕生しました



管理栄養士の櫻井由佳さんが結婚しました

口腔ケアセミナー開催しました

2月中旬、訪問歯科診療でお世話になっているデンタルサポート株式会社、歯科衛生士の赤沼様による口腔ケアの勉強会を開催いたしました。口腔ケアは、私達が日頃大事にしているケアのひとつで、食べることの意味やお口の動きを保つ重要性を再認識することができました。

実習では看護師・栄養士・ケアマネジャー・介護士等が2人1組になり口腔マッサージのやりかたやスポンジブラシ、歯ブラシの使い方のご指導の下、お互いの口腔ケアを実践することでケアされる側の感覚も体験できました。1時間程の講習でしたが、大変有意義な時間となりました。今後のご利用者とのかわりに役立てていきたいと思っております。



医務室より



【口腔ケアの必要性】

①咀嚼力の向上

咀嚼（そしゃく）機能が回復すれば、唾液の分泌が促進され、消化吸収も良くなります。それまで口から飲食できなかった人が自分の口で食事をおいしく食べられるようになれば、栄養状態が改善され、体力や抵抗力も高まります。

高齢者が食事をしっかり噛んで食べることや他人との会話は、大きな楽しみです。身体の機能を取り戻すことは、生きる活力を取り戻すことにほかなりません。さらに、高齢者がかかりやすい病気の予防にもつながります。

②誤嚥性（ごえんせい）肺炎の予防

口腔ケアを怠って口の中が細菌だらけになると、誤嚥性肺炎の発症リスクが高まります。肺炎は、高齢者や体力が低下している人にとって命取りになりかねない危険な病気なので注意が必要です。

やってみよう
嚥下体操！

1 姿勢



リラックスして腰掛けた姿勢をとります。

2 深呼吸



お腹に手をあてて、ゆっくり深呼吸します。

3 首の体操



ゆっくり後ろを振り返る。左右とも行う。



耳が肩につくように、ゆっくりと首を左右に倒す。



首を左右にゆっくりと1回ずつまわす。

4 肩の体操

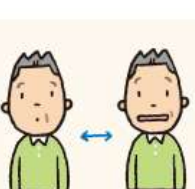


両手を頭上に挙げ、左右にゆくとさげる。肩をゆっくりと上げてからストンと落とす。

5 口の体操



口を大きく開けたり、口を閉じて歯をしっかりと噛み合わせたりを繰り返す。



口をすぼめたり、横に引いたりする。

6 頬の体操



頬をふくらませたり、すぼめたりする。

7 舌の体操



舌をべーと出す。舌を喉の奥の方へ引く。

8 発音の練習



「パ・ピ・プ・ペ・ポ」「バ・タ・カ・ラ」をゆっくり、はっきり、くり返しいう。

9 咳ばらい



お腹を押さえて「エヘン」と咳ばらいをする。

水彩写真館



私よりもおきいツリー！



初詣に行きました！



お慶賀で新年のご挨拶



ハッピーハロウィン☆



芋煮は体が温まる♪



芋煮会の下準備！



年に一度の寿司まつり



お寿司はやっぱり絶頂です



鬼が来たぞ〜！



筑波山名物！



がまの油売り口上！



桃の節句♪

介護実習生の皆さん お疲れ様でした

- ・ 介護等体験6名
- ・ 取手第一中学校職場体験2名
- ・ アール医療福祉専門学校 介護福祉学科2名
- ・ 介護サービス科2名

- ☆ 歌・踊り
 - ・ 笑いじわ 様
 - ・ 碓井 賢 様
- ☆ がまの油売り口上
- ☆ 笑い踊り
- ☆ ハーモニカ演奏
 - ・ ラ・コアラ 様
- ☆ 三味線演奏
 - ・ 知久 博 様
- ☆ 民謡
 - ・ 利根房春会 様
- ☆ 日本舞踊
 - ・ 秀麗会 様
- ☆ 入浴補助
 - ・ 岡田 有子 様
- ☆ リハビリ体操
 - ・ いきいき体操 様

*ボランティアさん いつもありがとうございます！

☆館内美化・奉仕作業等

- ・ 取手市東部地区民生委員の皆様
- ・ 介護支援ボランティアの皆様

水彩館フェスタ2018

今年六月から作品制作をスタート。四か月かけて作成したカレンダーは、去年のクオリティを超え、立体感を持った作品が多数を占めました。ご利用者と職員のアイデアの詰まった作品が一つのカレンダーとなつて飾られておりますので、面会にいらした時には是非足を止めて、ゆっくりご覧頂ければと思います。また、昨年に引き続き永年勤続職員の表彰。今年はデイサービス開設当初から所属している職員と夜間帯を守護する宿直職員の表彰でした。そして一日目の締めくくりは、取手第一中学校吹奏楽部のみなさんをお招きし、演奏会を開いて頂きました。その迫力は圧巻の一言。中には感動のあまり、涙するご利用者まで…。中学生のエネルギー溢る演奏に、ご利用者も力をもらったようでした。その他にも沢山の小学校・幼稚園からお借りした絵画等の展示や、ご利用者が普段の活動の中で作った作品も、一週間という展示期間を設けた事でより多くの方に見て頂けたのではないかと感じております。期間中はたくさんの方に協力いただき誠にありがとうございました。次年度も、よろしく願います。

文化祭プロジェクト委員
河村 大介



ご長寿おめでとうございます

祝敬老会



気持ちのいい秋晴れに恵まれた九月十七日。平成最後の水彩館敬老会が執り行われました。表彰されたご利用者は二十九名。そのうち一名の方は百歳、二名の方は百歳以上！お元気な姿で百歳以上を迎えられるご利用者をお祝いすることが出来て、職員一同とても嬉しく思います。百歳を迎えられたご利用者は、長寿祝いの桃色のちゃんちゃんこをはおってご登場され、嬉しそうなお様子でした。藤井信吾取手市長から表彰状を受け取られたご利用者の笑顔はとも眩しく、私も思わず涙ぐんでしまいました。表彰後は恒例の市長によるアコーディオン演奏。軽快なメロディにのせて歌を六曲披露して頂きました。そして今年も秀麗会の皆様に日本舞踊を踊って頂きました。美しいお着物をまとって魅せられる綺麗な舞に、感嘆の息をもらすご利用者もおられました。式典の後は豪華なお弁当を皆様と一緒に堪能し、とても素晴らしい敬老の日となりました。ご利用者の皆様、ご長寿おめでとうございます。

敬老会プロジェクト委員
尾崎 静香



池田 千代 様 103 歳

蛸原 雪枝 様 101 歳

間根山 きみ 様 100 歳

ランとも RUN伴2018といて 「認知症になっても安心して暮らせる街」を目指して！！

2018年9月29日にRUN伴2018に参加しました。

取手市内では、東ルート2つ西ルート1つの3つのルートから取手市役所を目指し、13の事業所がタスキをつなぎました。水彩館では小文間の福祉の里さんからタスキを受け継ぎ、ご利用者とともに約2キロの道のりを経て、はあとびあさんへ。ご利用者と職員、地域の方々と共に完走することができました。また来年も是非参加して、地域の皆様と一緒に「認知症になっても安心して暮らしていける街づくり」を目指して頑張っていきたいと思えます。



RUN伴とは

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の人もそうでない人も、みんなでタスキをつないで、日本を縦断するプロジェクト。認知症の人や家族、支援者、一般の人がリレーをしながら、一つのタスキをつなぎゴールを目指すイベントです。

水彩館ホームページご活用ください！

サービス内容や採用情報、水彩館までのアクセスやお問い合わせメール、また、ブログにて館内の行事やイベント、日々できごとなどを掲載しております。ぜひご活用ください！インターネットで「水彩館」で検索または下のQRコードをご利用ください。



苦情等の窓口設置のご案内

サービスや事業所に対する苦情相談窓口を設置しております。館内苦情解決委員のほかに、外部の第三者委員への相談も可能です。詳しくは受付窓口左側に苦情解決委員氏名・電話番号等記載のポスターを掲示しております。ご利用ください。



平成31年3月発行（第15号）
 社会福祉法人 絆明会 水彩館
 茨城県取手市小文間字谷耕地5720番地1
 電話：0297-77-1317 FAX：0297-70-6575
 発行者：大兼久 つかね



編集後記

頬を撫でる冷たい空気も少しずつ暖くなり、花も徐々に芽吹き始めてきた今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか？平成最後の冬は関東でも度々雪が降りましたね。北海道では-30℃を記録した日もあったそうで、今年の冬は例年よりも厳しいものとなったようです。インフルエンザも、ちまたでは大流行していましたが、うがい手洗い・紅茶を飲んでみんなで予防に努めました。（紅茶はインフルエンザ予防に効くそうですよ♪）敬老会、水彩館フェスタと大きなイベントを経て、無事に新年を迎え、気がつけばもう3月。月日はあっという間に過ぎてしまいますが、水彩館での日々をパレットを通じて皆様にお伝えできるようこれからも励みますので、今年もよろしくお願いたします！
 広報プロジェクト委員長 尾崎 静香

